

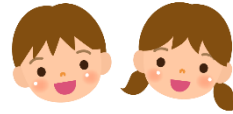


猿渡っ子 学びの足跡 No 1



本年度も「学びの足跡」として、授業の様子や子供同士がかかわり合う姿等、幅広く学習の軌跡をお伝えします。
第1号では、本校の目指す学習や学校全体で取り組んでいることについて説明させていただきます。

◎こんな子供を育てたいと考えています



- ・自ら問題を見つけることができる子供。
- ・友達や先生とのかかわり合いを通して主体的に課題に取り組むことで、問題を解決することができる子供。

◎こんな授業を目指しています



(1)「見つけ学習」の実践(問題と課題の設定) ※今年度、重点的に行っていきます

子供の「心に残ったこと」「気になったところ」「すごいところ」などをもとに授業の流れを構想することで、子供たちが「解決したい!」という意識をもった問題を導き出すことができる授業を目指します。

(2)「めあて」「まとめ」「ふり返し」の場の設定

授業の始めに、本時の目標である「めあて」を共有し、授業を進めます。授業の終末段階では、その時間で学んだことを整理する「まとめ」の時間と、個々の思いや考えをじっくりと話し合う「ふり返し」の場を設定します。この3つを授業で継続することで、新たな課題を共有し、自分の思いや考えを深められる授業を目指します。

(3)ICT(タブレット等)を使用し、かかわり合う場の設定

問題を解決するために、ICT(タブレット等)を活用して子供が主体的に調べ、そこで得た考えを友達と共有することで新たな課題を見つけるなど、効果的なかかわり合いをする授業を目指します。学習の最後には、かかわり合いで得た情報や意見の中から、自分なりの考えをもつことを目指します。

◎かかわり合いを支援する活動

・かかわり合いを支援するトレーニング(ソーシャルスキルトレーニング)

今年度も毎週木曜日の朝のチャレンジタイムを「さるっぴトーク」の時間として、かかわり合いのトレーニングを行っていきます。「アドジャン」という簡単なソーシャルスキルトレーニングを継続して行うことで、互いに認め合い、尊重し合える学級づくりを目指します。そして、学習のかかわり合いにも生かしていきます。

今年度は、学級だけではなく、通学班の中で「アドジャン」を行いました。異学年の友達ともかかわり合いを通して、互いを認め合える環境づくりを行っています。

また、「アドジャン」以外にも、「いいところ四面鏡」や「あなたはどちらがすき(二者択一)」等、様々な方法でソーシャルスキルトレーニングを行っていく予定です。



【通学班でアドジャンを行う子供たち】

◎総合的な学習の時間の名称「みつけタイム」

今年度より、総合的な学習の時間の名称を「みつけタイム」として進めていきます。総合的な学習のテーマに関する課題を見つけ、その課題を解決するために調べたり、体験したり、聞いたりして、課題解決(みつけ)を目指します。

